



SC(スクールカウンセラー) SSW(スクールソーシャルワーカー) をご活用ください。

ご来校ありがとうございました。

10月29日(火)に開催しました「秋色コンサート」には、ご多用の中、たくさんの保護者や地域の方にご来校いただきました。ありがとうございました。

◇児童の作文



秋色コンサート
三年

今日、秋色コンサートが5・6時間目にありました。体育館に入ったときはすぐドキドキしました。3年生は「世界中かいじゅう」と「ブラックホール」でした。
1年生が終わって2年生も終わりました。次は3年生が歌います。前に立った時、きんちようしました。
「ブラックホール」はリコーダーを使いました。リコーダーはちよつとにがてでした。
6年生が終わると教室に帰りました。すごく楽しかったです。来年もがんばりたいです。

秋色コンサート

三年



今日は、秋色コンサートでした。ぼくは「せかいじゅうかいじゅう」と「ブラックホール」でした。
「せかいじゅうかいじゅう」のぼくは、ガオという役で、きんちようしていたので、しんききゅうをしました。ガオはめっちゃくちやはずかしかったけど、大声でできました。うれしかったです。
「ブラックホール」では、ましがえてしまいました。でも、しんききゅうをして、気をとりなおしました。せいこうして、うれしかったです。お母さんにほめてもらって。うれしかったです。

すでにご承知のように、茨木市では学力体力向上のためのグローイングアッププランの施策の一つとして、子どもたちや保護者のみなさんを支えることを目的として、SCとSSWを配置しています。本校では、SCとして中西純子さん、SSWとして森永由佳子さんに担当していただいています。

SCは、「悩みのある児童生徒へのカウンセリング(助言や援助が中心)」、SSWは、「児童生徒が置かれた様々な環境の問題への働きかけ(関係機関との連携調整が中心)」が主たる職務内容となります。

このように、厳密にいうとSCとSSWの本来の職務には違いがありますが、学校現場では、SCとSSWが連携して、児童生徒や保護者に寄り添った対応を展開しています。

せっかく配置されているSCやSSWなので、児童にSCやSSWを身近な存在として積極的に声をかけて欲しいと考えていますが、まだまだ日常的な存在にはなっていないのが現状です。

そこで、今月の11日(月)からSC(中西純子さん)やSSW(森永由佳子さん)を子どもたちによりよく知ってもらうために(活用してもらうように)、思春期の入り口であり、自己を意識し、個人的な悩み事や心配事、将来に向けた不安を感じ始めることもある5年生を対象にした面談を開始することにしました。

休み時間を使って5年生全員と一人ずつ面談をするので、一人当たりの時間は5分程度しかありません。その短い時間に深い内容の話はできないと思いますが、気軽にSCやSSWに相談するきっかけにしてもらうことが今回の全員面談の主となるねらいです。

今回は、5年生対象ですが、全学年の児童や保護者のみなさまに積極的に活用していただけることを望んでいます。

保護者のみなさまがSCやSSWに相談される場合は、事前に予約をお願いします。
(担当 教頭 072-643-5173)

茨木市教育研究集会在11月13日(水)に開催されるので、当日の日程を以下のように変更します。

1時間目 8:50~9:35	4時間目 11:25~12:10	下校 14:20頃
2時間目 9:40~10:25	給食 12:10~13:00	
3時間目 10:35~11:20	5時間目 13:25~14:10	お知らせが遅くなり申し訳ありません。



SCによる読み聞かせ